

高齢者等実態調査の調査項目について

1 目的

文京区の65歳以上の高齢者及びその家族の生活実態や意識、介護保険サービスの利用状況等に加え、様々な分野の地域活動の主体として期待される50歳以上64歳以下の方の意識や意向及び介護サービスを提供する事業者の実情等を把握することによって、高齢者・介護保険事業計画（令和9年度～令和11年度）の策定に必要な基礎資料を得ることを目的として実施する。

2 調査の種類及び対象者等

(1) 区民向け調査

調査名	対象者	調査実施数	対象者数
① 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	第1号被保険者 ※1 要介護等の認定を受けていない被保険者	約3,000人 無作為抽出	約35,000人
	要支援認定者 ※2 在宅の要支援認定者		約2,200人
② 50歳以上64歳以下の方の調査	要介護等の認定を受けていない50～64歳の被保険者	約3,000人 無作為抽出	約46,000人
③ 在宅介護実態調査	要介護認定者 ※3 在宅の要介護認定者及びその家族	約3,000人 無作為抽出	約6,000人

(2) 事業者向け調査

調査名	対象者	調査実施数	対象者数
④ 介護サービス事業者調査	介護サービス事業者 区内で介護サービス事業所を運営する事業者	約200事業者 全数	約200事業者
⑤ 介護事業従事者調査	介護事業従事者 区内の介護サービス事業所に勤務する介護事業従事者等	約1,000人 事業者による抽出	不明

※1 「第1号被保険者」…要介護・要支援認定を受けていない65歳以上の被保険者

※2 「要支援認定者」…在宅で要支援認定を受けている65歳以上の被保険者

※3 「要介護認定者」…在宅で要介護認定を受けている被保険者及びその家族

3 調査方法

アンケート（郵送配布・郵送又はインターネットによる回収）方式

4 調査項目

地域包括ケア推進委員会（高齢者・介護保険部会）での協議を踏まえ、別紙「調査項目」について、地域福祉推進協議会にて決定した。

5 調査時期

令和7年10月実施

6 今後のスケジュール（予定）

令和7年	9月	第3回地域包括ケア推進委員会（調査項目の報告） 区報9/25号（調査実施の周知）
	10月	調査票発送・回収
	11月	集計・分析
令和8年	1月	第4回地域包括ケア推進委員会（調査結果概要の報告） 第4回地域福祉推進本部
	2月	第4回地域福祉推進協議会 2月議会（調査結果の報告）
	3月	調査報告書納品 第5回地域包括ケア推進委員会（調査結果の報告）

(1) 区民向け調査項目

① 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

※【 】がある設問は、選択肢としてそれを選んだ方に対する設問
 必：国必須項目
 才：国オプション項目

カテゴリー	No.	調査項目	国調査項目	備考
あなたご自身、家族や暮らし	1	調査票の記入日	必	
	2	調査票の記入者、聞き取り対象者（本人、家族等）		
	3	家族構成	必	
	4	就労状態	才	新規
	5	対象者の現在の暮らしの経済状況（苦しい、ゆとりがある等）	必	
お住まい	6	対象者の住まいの形態（一戸建て、集合住宅等）	才	
	7	住まいについて不便や不安を感じていること		
日常生活	8	階段を手すり等を使わず昇れるか	必	
	9	椅子から何もつかまらず立ち上げられるか	必	
	10	15分続けて歩けるか	必	
	11	過去1年で転んだ経験はあるか	必	
	12	転倒への不安は大きいかどうか	必	
	13	対象者の外出の頻度（週に1回以上外出しているか）	必	
	14	去年と比べて外出の回数が減っているか	必	
	15	身長・体重	必	
	16	現在の生活で不安に感じていること		
	17	物忘れが多いか	必	
	18	バスや電車を使って1人で外出するか	必	
	19	自分で食品・日用品の買物をしているか	必	
	20	自分で食事の用意をするか	必	
	21	自分で請求書の支払いをするか	必	
	22	自分で預貯金の出し入れをするか	必	
	23	携帯電話やスマートフォンを持っているか		新規
	24	孤独・孤立感について		新規
介護等	25	対象者が介護を必要としているか	必	
	26	（介護が必要になった場合に）地域で暮らし続けるために必要なこと		
	27	（介護が必要になった場合に）希望する暮らし方		
	28	【在宅生活を希望する方】実現可能か		
	29	【施設入所を希望する方】入所したい施設		
	30	終末期を迎える場所の希望		
	31	対象者が家族等の介護をしているか		
	32	【介護等をしている人】2人以上の介護や子育て等をしているか		
	33	【複数の人の介護等をしている人】介護される人及び子ども等全員とその人数		
	34	高齢者あんしん相談センター（地域包括支援センター）の認知度		

カテゴリー	No.	調査項目	国調査項目	備考
地域での活動	35	活動団体やグループ等にどのくらい参加しているか（種類・頻度）（ボランティア、町内会等）	必	
	36	地域住民による健康づくり等の活動に参加者として参加したいか	必	
	37	地域住民による健康づくり等の活動に企画・運営として参加したいか	必	
たすけあい	38	対象者の心配事等を聞いてくれる人は誰か	必	
	39	対象者が心配事等を聞いてあげる人は誰か	必	
	40	対象者の看病等をしてくれる人は誰か	必	
	41	対象者が看病等をしてあげる人は誰か	必	
健康・介護予防	42	対象者の現在の健康状況（とてもよい、よくない等）	必	
	43	現在どの程度幸せか（0～10点を選ぶ）	必	
	44	この1か月間に気分が沈む等があったか	必	
	45	この1か月間で物事に対して興味がわかない等の感じがあったか	必	
	46	喫煙の有無	必	
	47	フレイルの認知度		新規
	48	食事・栄養、口の健康について	必・オ	
	49	歯の数と入れ歯の利用状況について	必	
	50	誰かと食事をする機会はあるか	必	
	51	聴覚への不安はあるか		新規
	52	視覚への不安はあるか		新規
	53	対象者が健康の維持・増進のため、現在取り組んでいること		
	54	【取り組んでいない方】取り組んでいない理由		
	55	健康の維持・増進のため、今後取り組んでみたいこと		
医療	56	現在治療中又は後遺症のある病気	必	
	57	かかりつけ医の有無		
	58	対象者が過去1年間に訪問による治療を受けた科目		
	59	在宅医療をどのようにして知ったか		
認知症	60	対象者又は家族が認知症の症状があるか	必	
	61	【対象者または家族に認知症の症状のない方】認知症についてのイメージ		新規
	62	認知症について知っていること		
	63	認知症の相談窓口を知っているか	必	
	64	認知症の相談をする場合、どこへ相談するか		
	65	認知症について知りたい場合、どのような方法で情報収集するか		
	66	認知症の本人や家族への必要な支援		
意見	67	今後区に力を入れてほしい高齢者施策		

（参考）前回設問数：71

② 50歳以上64歳以下の方の調査

※【 】がある設問は、選択肢としてそれを選んだ方に対する設問

カテゴリー	No.	調査項目	備考
あなたご自身 や暮らし	1	対象者の年齢	
	2	対象者の現在の暮らしの経済状況（苦しい、ゆとりがある等）	
お住まい	3	対象者の住まいの形態（一戸建て、集合住宅等）	
	4	住まいについて不便や不安を感じていること	
日常生活	5	対象者が現在の生活で不安に感じていること	
	6	今後（65歳以降）希望する働き方	
介護等	7	（介護が必要になった場合に）地域で暮らし続けるために必要なこと	
	8	（介護が必要になった場合に）希望する暮らし方	
	9	【在宅生活を希望する方】実現可能か	
	10	【施設入所を希望する方】入所したい施設	
	11	終末期を迎える場所の希望	
	12	対象者が家族等の介護をしているか	
	13	【介護等をしている人】2人以上の介護や子育て等をしているか	
	14	【複数の人の介護等をしている人】介護される人及び子ども等全員とその人数	
地域での活動	15	高齢者あんしん相談センター（地域包括支援センター）の認知度	
	16	活動団体やグループ等にどのくらい参加しているか（種類・頻度）（ボランティア、町内会等）	
	17	地域住民による健康づくり等の活動に参加者として参加したいか	
たすけあい	18	地域住民による健康づくり等の活動に企画・運営として参加したいか	
	19	対象者の心配事等を聞いてくれる人は誰か	
	20	対象者が心配事等を聞いてあげる人は誰か	
	21	対象者の看病等をしてくれる人は誰か	
健康・介護予防	22	対象者が看病等をしてあげる人は誰か	
	23	対象者の現在の健康状況（とてもよい、よくない等）	
	24	フレイルの認知度	新規
	25	対象者が健康の維持・増進のため、現在取り組んでいること	
	26	【取り組んでいない方】取り組んでいない理由	
医療	27	対象者が健康の維持・増進のため、今後取り組んでみたいこと	
	28	対象者が現在治療中又は後遺症のある病気	
認知症	29	かかりつけ医の有無	
	30	対象者または家族が認知症の症状があるか	
	31	【対象者または家族に認知症の症状のない方】認知症についてのイメージ	新規
	32	認知症について知っていること	
	33	認知症の相談窓口を知っているか	
	34	認知症の相談をする場合、どこへ相談するか	
	35	認知症について知りたい場合、どのような方法で情報収集するか	
意見	36	認知症の本人や家族への必要な支援	新規
	37	今後区に力を入れてほしい高齢者施策	

（参考）前回設問数：39

③ 在宅介護実態調査

必：国必須項目

オ：国オプション項目

※【 】がある設問は、選択肢としてそれを選んだ方に対する設問

カテゴリー	No.	調査項目	国調査項目	備考
あなたご自身、家族や暮らし	1	調査票の記入者、聞き取り対象者（本人、家族等）	必	
	2	家族構成	必	
	3	対象者の現在の暮らしの経済状況（苦しい、ゆとりがある等）		
お住まい	4	対象者の住まいの形態（一戸建て、集合住宅等）		
	5	住まいについて不便や不安を感じていること		
介護	6	施設等への入所・入居の検討状況	必	
	7	【施設入居を検討・申込済みの方】入所したい施設		
	8	終末期を迎える場所の希望		
	9	（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスの利用状況	オ	
	10	【利用していない方】その理由	オ	
	11	利用している介護保険サービス以外の支援・サービス	オ	
	12	今後の在宅生活継続に必要と感じる支援・サービス	オ	
	13	高齢者あんしん相談センター（地域包括支援センター）の認知度		
	14	地域で暮らし続けるために必要なこと		
健康・介護予防	15	対象者の現在の健康状況（とてもよい、よくない等）		
	16	対象者が健康の維持・増進のため、現在取り組んでいること		
	17	【取り組んでいない方】取り組んでいない理由		
	18	対象者が健康の維持・増進のため、今後取り組んでみたいこと		
医療	19	対象者が現在治療中又は後遺症のある病気	オ	
	20	かかりつけ医の有無		
	21	対象者が過去1年間に訪問による治療を受けた科目		
	22	在宅医療をどのようにして知ったか		
認知症	23	対象者又は家族が認知症の症状があるか		
	24	【対象者または家族に認知症の症状のない方】認知症についてのイメージ		新規
	25	対象者が認知症について知っていること		
	26	認知症の相談窓口を知っているか		
	27	認知症の相談をする場合、どこへ相談するか		
	28	認知症について知りたい場合、どのような方法で情報収集するか		
	29	認知症の本人や家族への必要な支援		
意見	30	今後区に力を入れてほしい高齢者施策		

カテゴリー	No.	調査項目	国調査項目	備考
介護者	31	対象者が家族等から週にどのくらい介護を受けているか	必	
	32	【家族の介護を受けている方】主な介護者の属性（続柄）	オ	
	33	【家族の介護を受けている方】主な介護者の属性（性別）	オ	
	34	【家族の介護を受けている方】主な介護者の属性（年齢）	必	
	35	【家族の介護を受けている方】介護者が行っている介護等（身体介護、生活援助等）	オ	
	36	【家族の介護を受けている方】家族・親族の中で介護のために離職・転職した人の有無	必	
	37	【家族の介護を受けている方】他の人の介護や子育て等をしているか		
	38	【家族の介護を受けている方】【他の人の介護や子育て等をしている方】介護される人及び子ども等全員とその人数		
	39	【家族の介護を受けている方】介護者の就労状況（フルタイム、パートタイム等）	必	
	40	【家族の介護を受けている方】【就業中の方】働き方の調整をしているか	必	
	41	【家族の介護を受けている方】【就業中の方】勤務先からどのような支援があれば両立できるか	必	
	42	【家族の介護を受けている方】今後も働きながら介護を続けられるか	必	
	43	【家族の介護を受けている方】介護者が不安に感じる介護	必	
	44	【家族の介護を受けている方】介護者の相談相手		
	45	【家族の介護を受けている方】介護者が必要な支援策		

（参考）前回設問数：62

(2) 事業者向け調査項目

④ 介護サービス事業者調査

※【 】がある設問は、選択肢としてそれを選んだ方に対する設問

カテゴリー	No.	調査項目	備考
事業概要	1	事業所名	
	2	提供している主なサービス	
	3	主とするサービスを利用している方の要介護度別利用者数	
	4	事業所の経営主体（法人の種類）	
	5	前年度の収支状況（事業実績）	
	6	前年度の介護事業収入に占める人件費の割合	
	7	従業員数（正規、非正規）	
人材	8	前年度の従業員の採用者数と離職者数	
	9	従業員の過不足状況	
	10	【従業員不足の事業所】従業員不足の理由	
	11	【従業員不足の事業所】その原因	
	12	【従業員不足の事業所】従業員が不足していることによる影響	新規
	13	人材確保のための取組	
	14	ICT機器の導入状況	新規
	15	【ICT機器の導入予定なしの事業所】理由	新規
	16	外国人介護人材の活用状況	新規
	17	【外国人介護人材の活用予定なしの事業所】理由	新規
	18	高齢者の介護助手の活用状況	新規
	19	【高齢者の介護助手の活用予定なしの事業所】理由	新規
	20	人材育成のための取組	
	21	人材の育成・定着のために有効なポイント	
権利擁護	22	高齢者の権利擁護や職員による虐待防止のために必要な取組	
	23	従業員からの相談内容	
	24	【職場内のパワハラ、セクハラの相談がある事業所】予防のための取組	
	25	利用者及びその家族からのハラスメント対策	新規
	26	利用者及びその家族からのハラスメントの有無	新規
	27	【利用者及びその家族からのハラスメントがあった事業所】対応方法	新規
	28	利用者及びその家族からのハラスメント対策として区に支援してほしいこと	新規
危機管理体制	29	災害発生時への準備・対策	
	30	不審者等への準備・対策	

カテゴリー	No.	調査項目	備考
医療との連携	31	医療との連携について行っている取組	
	32	医療と介護の連携を進める上で必要と感ずること（記述）	
	33	ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の認知度	新規
	34	【知っている事業所】ACP普及のために必要と感ずること（記述）	新規
ダブルケア	35	子育て等と介護を同時に行う家族がいるケースを把握しているか	
	36	【子育て等と介護を同時に行う家族】件数	
ヤングケアラー	37	ヤングケアラーに当てはまるケースを把握しているか	
	38	【子どもによる介護】件数	
相談対応	39	利用者等から受けた相談の中で、相談窓口や支援機関が分からなかったこと	
事業展開等	40	運営上の課題	新規
	41	文京区内で不足しているサービス	
	42	今後参入を考えているサービス	
自由意見	43	意見・要望（記述）	

（参考）前回設問数：52

⑤ 介護事業従事者調査

※【 】がある設問は、選択肢としてそれを選んだ方に対する設問

カテゴリー	No.	調査項目	備考
基礎情報	1	性別	
	2	年齢	
	3	住所、通勤手段及び通勤時間	
	4	職場のサービス種別（施設系、訪問系、通所系）	
	5	勤務先の全体職員数	
就業形態	6	就業形態（正規職員等）	
	7	職種（介護支援専門員等）	
	8	職位（管理者、主任等）	
	9	今より上位の職位を目指すか	
	10	社会人としての就労年数	
	11	介護の仕事に興味を持ったきっかけ	
	12	現在の職業を選んだ理由	
	13	現在の職場のことを知ったきっかけ	
資格	14	現在の職場を選んだ理由	
	15	現在取得している資格	
研修・講習会	16	今後取得したい資格	
	17	文京区が主催した研修等への参加	
勤務条件	18	今後どのような研修等に参加したいか	
	19	介護業務及びその他の収入及び満足度	
	20	1週間に働く労働日数	
	21	1週間に働く労働時間	
	22	深夜勤務はあるか	
	23	【深夜勤務がある方】1か月当たりの深夜勤務日数	
	24	有給休暇の取得状況	
職場環境	25	現在の仕事の満足度	
	26	今後も介護の仕事を続けたいか	
	27	労働条件、仕事の負担についての悩み、不安、不満等	
	28	職場の人間関係等についての悩み、不安、不満等	
	29	人材の育成・定着のために有効なポイント	
	30	利用者についての悩み、不安、不満等	
	31	利用者の家族についての悩み、不安、不満等	
	32	ハラスメント等の経験	
	33	現在の職場についてのやりがい（働きがい）	
	34	介護に携わる人材を増やすために必要なこと	
	35	介護の仕事を人に勧めたいか	
	36	その理由（記述）	
自由意見	37	意見・要望（記述）	

（参考）前回設問数：40